

愛のあかし
元和の大殉教
400年記念
(2022~2023)

第1回 シンポジウム

17世紀初頭、
三つの大殉教を機に壊滅した教会は、
19世紀後半、浦上四番崩れを発端とする
大迫害を機に復活します。
250年にわたって
信仰共同体が体験した苦難の歴史は、
現代を生きる日本と世界の教会にとって、
どのような意味があるのか。
神による驚くべき救いの歴史に
新たな光を当てる。

神の業を 思い起こそう

— 元和の3大殉教から浦上四番崩れ —

2023年

7月8日 [土] 15:30~17:30

〈開場:15:00〉

【場所】 聖イグナチオ教会 1階ヨゼフホール

入場無料
予約不要

YouTubeによる
ライブ配信有

■ 講師



レンゾ・デルカ 神父

(イエズス会司祭、
日本カトリック司教協議会 列聖推進委員会 委員)



平林 冬樹 神父

(イエズス会司祭、
日本カトリック司教協議会 列聖推進委員会 秘書)

■ 古楽器演奏

神戸愉樹美ヴィオラ・ダ・ガンバ合奏団

YKVC Yukimi Kambe Viol Consort



主催: 日本カトリック司教協議会 列聖推進委員会
上智大学キリシタン文庫

予
告

第2回 シンポジウム 「教会と国家のはざままで生き抜いた信徒の歩みを振り返って」

■ 2023年10月21日(土)14:00~17:00 ■ 場所: 上智大学中央図書館9階

■ シンポジスト: 中島昭子(学校法人捜真学院学院長) コーディネーター: 川村信三(イエズス会司祭、列聖推進委員会顧問)

明治時代のカトリック聖歌演奏/歌唱: 聖イグナチオ教会聖歌隊

解説: 時津ハインツ(イエズス会司祭、元エリザベト音楽大学教授) ■ 共催: 上智大学キリシタン文庫